

# 記入例 (1ページ目)

令和8年4月1日現在の  
会長名を記入します。

※押印は不要。

自署（手書き）の必要もありません。

（パソコンで入力したものや、  
代筆したものでも受付可）

## 令和8年度 補助金交付申請書

令和 8年 4月 1日

(宛先) 福岡市長

申請者の団体名、会長名及び住所等

校区名 福岡 校区 クラブ名 第一天神会

(会長名) フリガナ チヨウジュ ハナコ

会長名 長寿 花子

生年月日 大正 昭和 25 年 4 月 1 日

電話番号 (自宅) 〇〇〇-〇〇〇〇 (携帯) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

住 所 福岡市 中央 区 〇〇〇〇

当クラブは、福岡市老人クラブ運営基準に基づく運営・活動を行っています。  
補助金の交付を受けたいので、福岡市補助金交付規則のほか、ふくふくクラブ福岡活動事業補助金交付要綱を承知のうえ、関係書類を添えて下記のとおり申請します。  
なお、補助要件を欠くに至った場合は速やかに届け出を行うとともに、補助対象外となる補助金を返還いたします。

記

1 交付を受けようとする補助事業名	ふくふくクラブ福岡 (老人クラブ) 活動事業
2 交付を受けようとする補助金の額	金 57,600円
3 補助事業の目的及び内容	高齢者福祉増進のため行う 地域活動等のクラブ活動
4 補助事業の執行に関する収支計画及び事業計画	別紙のとおり
5 その他	事業の円滑な執行のため概算払でお願いします。

# 記入例 (2ページ目)

## 令和8年度 活動事業補助金調書

### 1. 収支計画

#### (1) 収入の部

区 分	内 容	金 額
繰 越 金	前年度 (令和7年度) からの繰入	(ア) 8,883円
会 費	会費 100円×会員 40人×12月 (会費免除会員数 0人)	(イ) 48,000円
市 補 助 金	ふくふくクラブ福岡活動事業補助金 (福岡市老人クラブ活動事業補助金)	(ウ) 57,600円
その他	※内容を記載してください 町内会からの助成金 銀行利子	(エ) 10,050円
合 計		(ア+イ+ウ+エ) ① 124,533円

#### (2) 支出の部

区 分	金 額
補 助 対 象 経 費	(A) 114,533円
補助の対象とならない経費 (ない場合は0円)	(B) 10,000円
合 計	(A+B) ② 124,533円

※(ア)には、「令和7年度事業実績報告書」の2ページ目、(2)支出の部の「繰越金」と同額を記入してください。

※会費納入の会員数と、会費免除会員数の合計が、「会員名簿」の人数と一致するように記入します。

※年会費の場合は、「年会費〇〇円×会員〇〇人」と余白に記入します。

～令和5年度からの会費の取り扱いについて～  
老人クラブ運営基準では、会費などの自主財源があることが必要です。  
町内会からの助成金や繰越金など、会費以外の自主財源があるときは、会費を徴収しないこともできます。

その他の収入 (町内会からの助成金など) がある場合は、その内容と合計金額を記入します。

補助の対象とならない経費は、「令和8年度単位老人クラブ補助金申請の手引き」でご確認ください。

収入の合計額①と、支出の合計額②は、同じ額になります。

# 記入例 (3ページ目)

○計画している活動を記入します。

○補助対象外の活動は記入しないでください。

例：新年会、忘年会、バス旅行、お花見、初詣、三社参りなど

## 2. 活動事業計画

社会奉仕活動・生きがいを高める活動・健康増進活動や、活動を話し合う会議について記載してください（補助対象外の活動は記載しないでください）

時 期	活 動 事 業 計 画 名	参加予定者数※ (実人数)
4月	交通安全運動 ウォーキング会	23人
5月	総会 体操会	25人
6月	公園清掃 ウォーキング会	28人
7月	公園清掃	15人
8月	定例会	12人
9月	公園清掃 サークル発表会	25人
10月	交通安全運動 ウォーキング会	26人
11月	公園清掃 定例会	30人
12月	火災予防運動 防犯活動	25人
1月	世代間交流会 公園清掃	18人
2月	介護保険制度学習会 健康講座	26人
3月	公園清掃 定例会	30人

※毎月の参加予定者数は、延べ人数ではありません。  
同じ方が、同じ月の複数の活動に参加するときは、参加予定者数を1人として数えます。

～参加予定者数（実人数）について～  
それぞれの月ごとに、参加予定の会員の实人数を記入します。

同じ方が、同じ月の中で複数の活動に参加するときは、実人数を1人として数えます。

《例》  
交通安全運動に、A、B、Cさんの3人参加  
ウォーキング会に、A、Dさんの2人参加  
定例会にA、Cさんの2人参加

→ 延べ人数は7人ですが、  
実人数は4人（Aさん、Bさん、Cさん、Dさん）となります。

※実人数のため、参加予定者数は必ずクラブの会員数以下となります。

～令和5年度からの活動人数の取り扱いについて～  
老人クラブ運営基準では、毎月10人以上（実人数）の会員の参加が必要です。  
（令和5年度より、「20人以上」から「10人以上」に要件を引き下げ）

裏面有

**記入例  
(4ページ目)**

3. クラブの概況

(1) 結成年月日

令和  
平成 ○○年 ○月 ○日  
昭和

(2) 役員一覧

(令和8年4月1日現在)

役職名	氏名
会長	長寿 花子
(副会長)	福岡 太郎
会計	福祉 春男
女性部長	中央 美子
監事	米寿 祝次郎

会長と会計は必ず記入します。  
\*会長と会計の兼任はできません。

そのほかの役員は、  
各老人クラブの会則に定めて  
いる役員を記入します。  
※役職名を忘れずに記入してくだ  
さい。

※会長及び会計を置き、そのほかの役員は必要に応じて置いてください。